

押してける

取扱説明書

この度は、緊急電話送信システム「押してける(MOK-001)」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しております。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一足りないものがございましたら、弊社サポート窓口までご連絡ください。

セット内容

- ① 押してける親機 1台
- ② 押してける子機(SOSボタン) 1台
- ③ ACアダプター 1個
- ④ 取扱説明書(本書) 1部



ご使用にあたって

- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品は、利用者の安全を100%保証するものではありません。日常生活の中に安心をプラスする補助的なシステムとしてお使いください。

お問い合わせ先 (サポート窓口)

株式会社ミナミ ケアワーク事業部

〒039-2241 青森県八戸市市川町桔梗野上19-82

URL: <https://care-work.info>

E-mail: minami@care-work.info

不在時TEL: 090-5830-8584



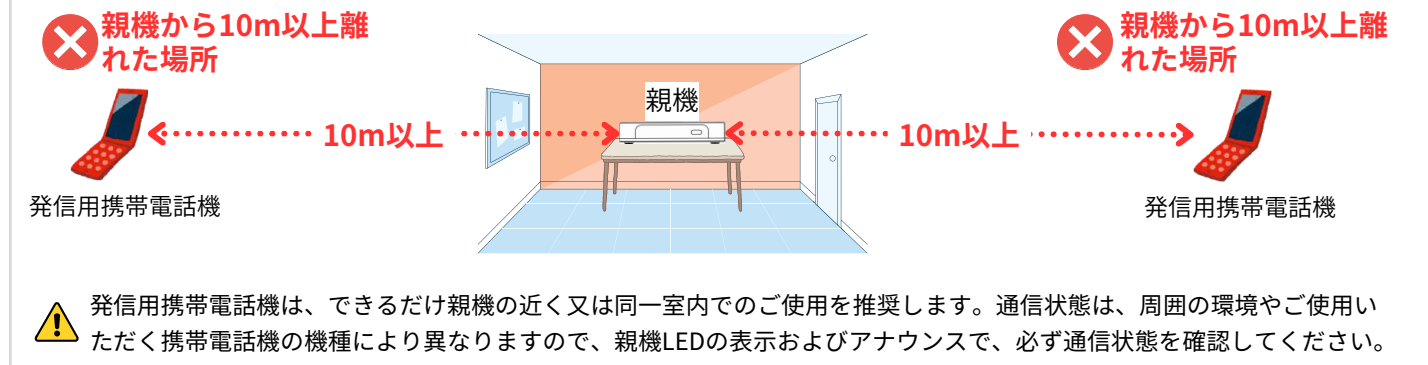
080-2006-8885



ご使用の条件

■発信用携帯電話機の使用条件

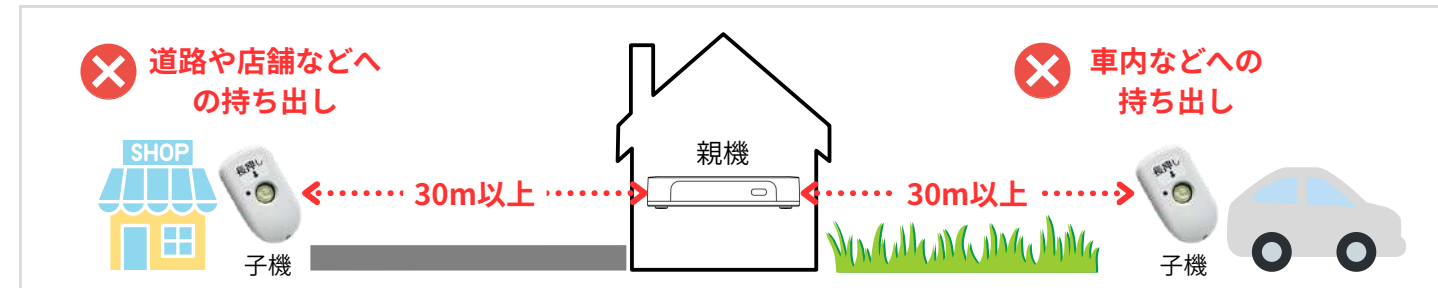
- 発信用携帯電話機は、常に親機の電波が届く範囲内に置いてください。(本書「1.仕様」参照)
- 本製品が「**ご使用いただけない条件**」を下図に示します。



ご使用いただけない条件(発信用携帯電話機)

■子機の使用条件

- 子機と親機間の通信可能範囲は最長30mです。一般的な2階建住宅内と庭先での使用を想定しています。
- 本製品が「**ご使用いただけない条件**」を下図に示します。



ご使用いただけない条件(子機)

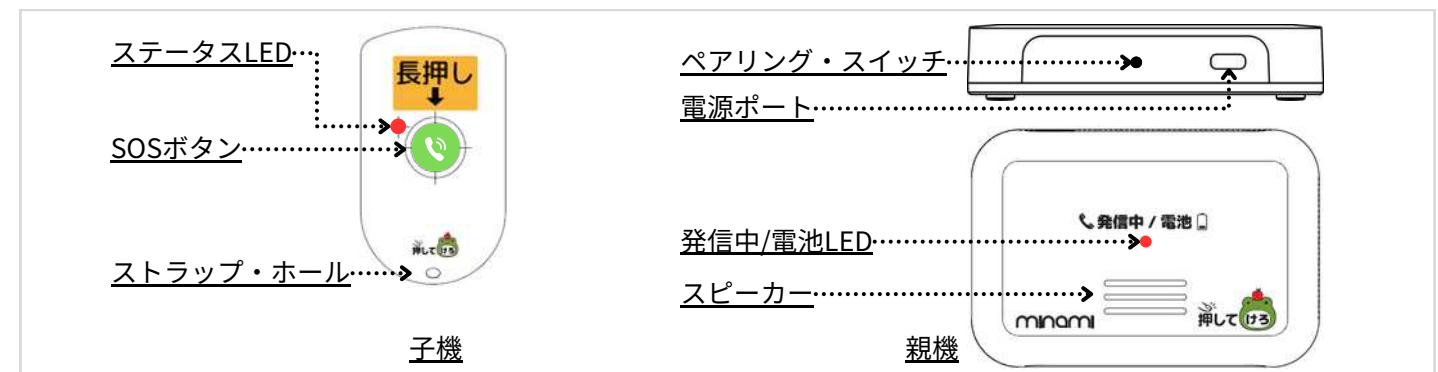
■受信側の電話機の使用条件

- 受信側の電話機を留守電設定や自動応答設定(保留アシストなど)にしないでください。留守電設定や自動応答設定(保留アシストなど)に設定されている電話機に着信すると、着信してすぐに電話機が自動的に応答するため緊急連絡が行われない可能性があります。
- 受信側の電話機が、内線電話交換機(PBX)の配下にある場合は、一部の機能が正しく動作しない可能性がありますので、ご使用前に必ず動作確認を行ってください。

■子機の電池についての注意点

- 子機を200回使用した時点で親機から電池交換の警告通知を行いますので、速やかに新しい電池に交換してください。
- 子機の電池は使っていないくても少しずつ電気を消耗します。1年を目安に必ず新しい電池に交換してください。(電池交換手順は本書「3.子機の電池交換手順」参照)

各部の名称



安全上のご注意

⚠ 危険 誤った使用で、「死亡又は重症を負う恐れがある」内容です。

ACアダプターは、本製品に付属の製品を使用する

- 発熱・発火・内部回路破損の原因となります。
- 必ず本製品に付属している専用のACアダプターを使用してください。
- 付属のACアダプターを他の機器に使用したり、他製品のアダプターを本製品に使用したりしないでください。



厳守

本製品を分解・改造しない

- 感電・火災・怪我の原因となります。
- 本製品のカバーを開けたり改造したりしないでください。感電や火災の恐れがあります。
- 故障や破損した場合は、ご自身で直そうとせず、必ず弊社サポート窓口までご連絡ください。



禁止

本製品を火中に投下する、火気に近づける、加熱する、あるいは高温状態で放置しない

- 爆発・発火・火災の原因となります。
- 火の中に投げ入れたり、火のそばで使用・放置したりしないでください。



禁止

本製品を落下させる、ぶつける、強い圧力を加えるといった衝撃を与えない

- 破損・発火・けがの原因となります。
- 落としたり、硬いものにぶつけたりしないでください。
- 重いものを載せたり、鋭利なもので突いたりしないでください。発火や破裂を招く可能性があり大変危険です。



禁止

水、コーヒー、ジュースなどの液体でぬらさない

- 感電・火災・故障の原因となります。
- 液体を近づけないでください。
- 感電の恐れがあるため、濡れた手で電源プラグや製品本体を操作しないでください。
- 万が一ぬれた場合は、すぐに電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。
- 内部が乾いているように見えても、後から発火・発熱する恐れがあるため、使用しないでください。



禁止

変形、変色、割れ、ヒビなどの外観異常、異臭、発熱などの異常がある場合には使用しない

- 火災・感電・けが・やけどの原因となります。
- 外観の異常や、異臭、異常な発熱に気づいた場合は、すぐに使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止

⚠ 警告 誤った使用で、「死亡や重傷を負う可能性がある」内容です。

ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用すること

- 医療機器の誤動作を招く恐れがあります。
- ペースメーカーなどの医療用電気機器を使用している方は、本製品を使用する前に必ず医師に相談してください。
- 医療機器の動作に影響を与える可能性があるため、本製品を医療機器に近づけないでください。



厳守

通信不良や子機の電池切れなど、システムの不具合で通報ができない状況の発生

- 生命に関わる重大な事故につながる恐れがあります。
- 本製品が正常に動作しない場合、緊急時の救護が受けられず、死亡または重症を負う可能性があります。
- 電波の届かない場所、または遮蔽物の多い場所では緊急通報ができません。必ず事前に通信テストを行い、使用可能な範囲を確認してください。
- 電池残量の確認や動作テストを定期的に(月1回程度)必ず行ってください。異常がある場合はすぐに使用を中止して、直ちに弊社サポート窓口までご連絡ください。



厳守

⚠ 注意 誤った使用で、「中軽傷や物的損害の恐れがある」内容です。

小さいお子様には使用させない、小さいお子様やペットの手の届かない場所で使用する

- 事故やけがの恐れがあります。
- 故障や思わぬけがの原因となるため、お子様には本製品を使用させないでください。
- お子様やペットが触れたり、口に入れたりすることのないよう、手の届かない場所で使用・保管してください。



厳守

Bluetooth®機器についてのご注意

■Bluetooth®について

- 本製品はBluetooth®対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等その他、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)並びに特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運営されてないことを確認してください。
- 万一、本製品からこれらの無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに使用を停止してください。

■良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、通信不能になる場合があります。
- Bluetooth®対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器と本製品を同時に接続し使用した場合、音楽や音声途切れる可能性があります。
- Bluetooth®接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の近く、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が低下するなど、動作が不安定になる可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth®機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波干渉を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切るか、使用場所を変更してください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

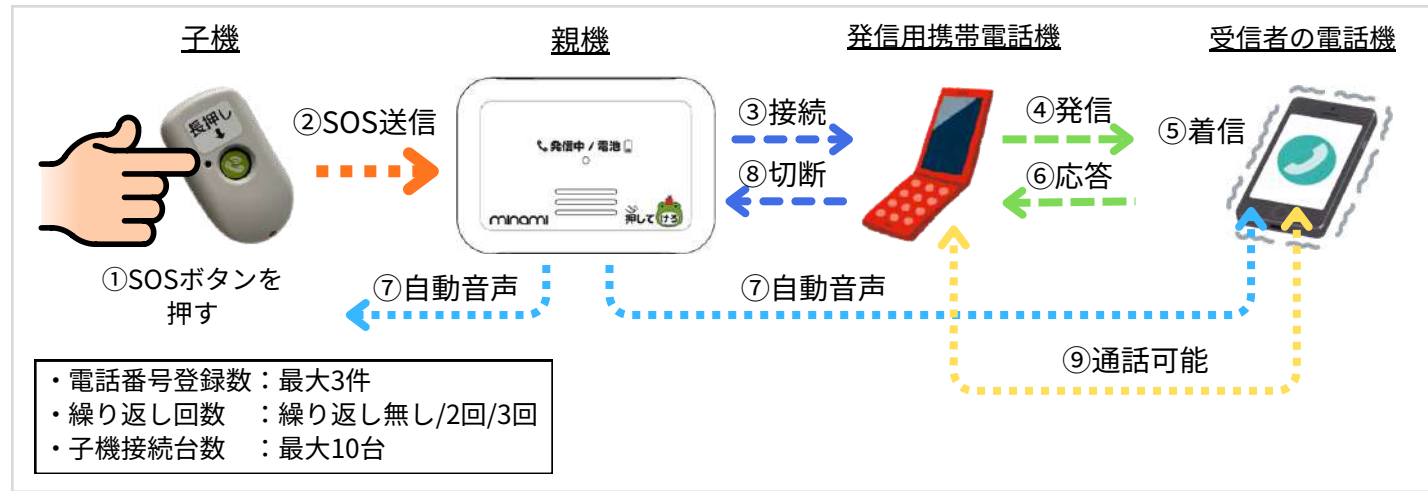
1. 仕様

■材質・外形・寸法・電源仕様・通信仕様・認証情報

項目	親機	子機
材質・色	ABS樹脂・白	ABS樹脂・白又は緑
外形寸法・重量	W:125×H:85×D:25(mm)・約160g	W:48×H:85×D:15(mm)・約45g
電源仕様	USB-C専用ACアダプター(DC5V-3A)	リチウムコイン電池 (CR2032)
消費電力	通常:0.7W / 最大:3.5W	—
動作保障温度	0℃～40℃	0℃～40℃
無線規格	Bluetooth® v5.0	920MHz帯特定小電力無線(ARIB STD-T108準拠)
周波数	2.402 – 2.480 GHz(ISM バンド)	920.6MHz,920.8MHz
通信方式	-90 dBm(2 Mbps EDR, 0.01% BER)	単信(送信・受信)
送信出力	基本データレート(BDR)の場合最大 +10.4 dBm(標準)	10mW
プロファイル	ハンズフリープロファイル(HFP)1.7.2	—
アンテナ	PCBアンテナ	ワイヤーアンテナ
見通し通信距離	最大10m	30m
認証情報	  005-102581  217-204070  005-102168	

■緊急電話送信機能

●子機のSOSボタンを押すことで、親機から緊急電話を送信します。緊急電話送信の一連の流れと各登録数の上限値を下図に示します。



■自動音声発声機能

●各種状態により、親機のスピーカーから以下の自動音声を発声します。

親機の状態	音声メッセージの内容
子機からSOSを受信した時	SOSボタンが押されました。緊急電話を発信します。
電話相手が応答した時	緊急連絡です。すぐに確認してください。※1
電話番号が未登録の時	電話番号が登録されていません。
ペアリングができない時 ※タイムアウト10回で通知	携帯電話が離れているか、設定されていない状態です。
子機の使用回数が電池交換目安の上限(200回)に達した時	SOSボタンの電池を交換してください。※1

※1. 相手の携帯電話に向けても発声します。

■ステータス表示機能

●各種状態により、親機及び子機のLEDに表示を行います。

親機の状態	発信中/電池LEDの表示	子機の状態	ステータスLEDの表示
電源ON	Bluetooth®ペアリング済み: 点灯 / 未ペアリング: 消灯	待機中	消灯
発信中	リズム点滅(3回点滅→消灯を繰り返す)	発信(SOSボタンが押された時)	点灯
子機電池交換警告	高速点滅		
未ペアリング警告	低速点滅		

2. 使い方

2-1. 電源を入れる

■子機の準備

●本書「3. 子機の電池交換手順」に従って、子機に新品の電池を取り付けてください。

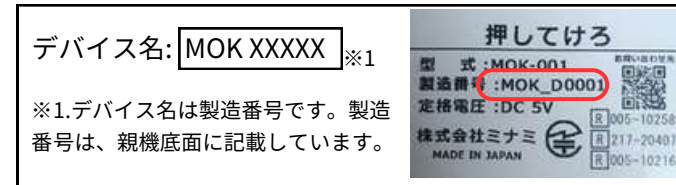
■親機の電源投入

●ACアダプター(付属品)のプラグをコンセントにしっかり差し込んでください。親機の電源ポートにACアダプターのUSB-C端子をしっかり差し込んでください。差し込み順番に決まりはありません。

●電源が投入されると親機から"ピッ!"と音が鳴ります。

2-2. 親機と発信用携帯電話機をペアリングする ※使用開始時

- Bluetooth®機能付きの発信用携帯電話機を親機のすぐ近くに置いてください。
- 親機背面のペアリング・スイッチを細いピン先などで押してください。
- 発信用携帯電話機のBluetooth®設定画面を開いて、Bluetooth®接続をON(有効)にします。
- 発信用携帯電話機のBluetooth®デバイスリストから「押してける・親機」のデバイス名(下記参照)を選んでください。



- 親機の発信中/電池LEDが点灯していることを必ず確認してください。点灯していない場合は、本書「4.トラブルシューティング」の手順をお試しください。
- SOSボタンを1回押してください。親機から「電話番号が登録されていません」とアナウンスが流れたらペアリング成功です。

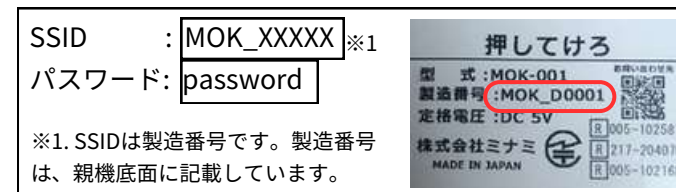
⚠ Bluetooth®ペアリングの注意点

- 発信用携帯電話機の機種により、Bluetooth®デバイス名の選択方法は異なります。詳しい選択方法は、携帯電話機の取扱説明書などでご確認ください。

2-3. 親機のネットワークに接続する ※押してける設定アプリ使用時

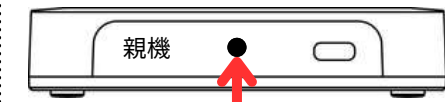
親機への各種設定は「押してける設定アプリ」で行います。このアプリへのアクセスは、親機ネットワークに接続した状態で行います。

- ブラウザを使用できるスマートフォン、タブレット、パソコン等の設定用デバイスを1台用意してください。
- 設定用デバイスのWi-Fi設定画面を開いて、Wi-FiをON(有効)に設定してください。
- 一部のAndroid®デバイスでは、一時的にモバイルネットワークをOFF(無効)に設定する必要があります。
- Wi-Fiリストから下記SSIDを選択して親機ネットワークに接続します。



⚠ 親機ネットワーク接続の注意点

- 発信用携帯電話機による親機ネットワーク接続及び押してける設定アプリのご使用はおやめください。設定ミスの原因となります。
- 押してける設定アプリの使用が終わりましたら、速やかに親機ネットワークを切断してください。親機ネットワークを接続したままの状態では、普段ご利用されているネットワークへの接続やインターネットへの接続ができません。



ペアリング・スイッチを押す



発信用携帯電話機の設定画面

- 押してける・親機とペアリング設定を行う発信用携帯電話機は、必ず1台のみとしてください。複数台のペアリングは、誤動作の原因となります。



Android®端末の設定画面(例)



iOS®端末の設定画面(例)

2-4. 押してける設定アプリの説明

■押してける設定アプリを開く

- 2-3で親機ネットワークに接続した状態のデバイスを親機の近くに用意してください。
- スマホやタブレット等、QRコード読み取り可能なデバイスの場合は、デバイス搭載カメラで親機側面にある「QRコード」を読み取ってください。
- パソコン等の場合は、ブラウザを起動してアドレス・バーに「10.20.10.1」と入力して、[ENTER]キーを押してください。

■ターゲット電話番号/呼出秒数/繰り返し回数の登録

- 登録項目を以下に示します。
 - ・ターゲット電話番号
最大3件の電話番号を1行目→2行目→3行目の順番に入力してください。中抜け入力はできません。電話発信は、1行目→2行目→3行目の順番に行います。
 - ・呼出秒数
ターゲット電話番号に対する呼出秒数を1~120秒で入力してください。初期値は20秒です。
 - ・[クリア]ボタン
該当行の電話番号を消去します。
 - ・繰り返し回数
全てのターゲット電話番号から応答が無いとき、1行目からかけ直しを行う回数を指定します。
 - ・[登録]/[取消]ボタン
[登録]ボタン押下で登録実行、[取消]ボタン押下で入力内容を破棄します。

⚠️ターゲット電話番号入力時の注意点

- "-"(ハイフン)有り/無しどちらでも登録できます。
- 携帯電話/固定電話どちらでも登録できます。
- 9桁未満の電話番号は登録できません。
- 110番や119番等の登録はできません。
- 必ず登録相手(発信先)の許可を取り、入力間違いが無い様に注意してください。

■子機(SOSボタン)の状態表示

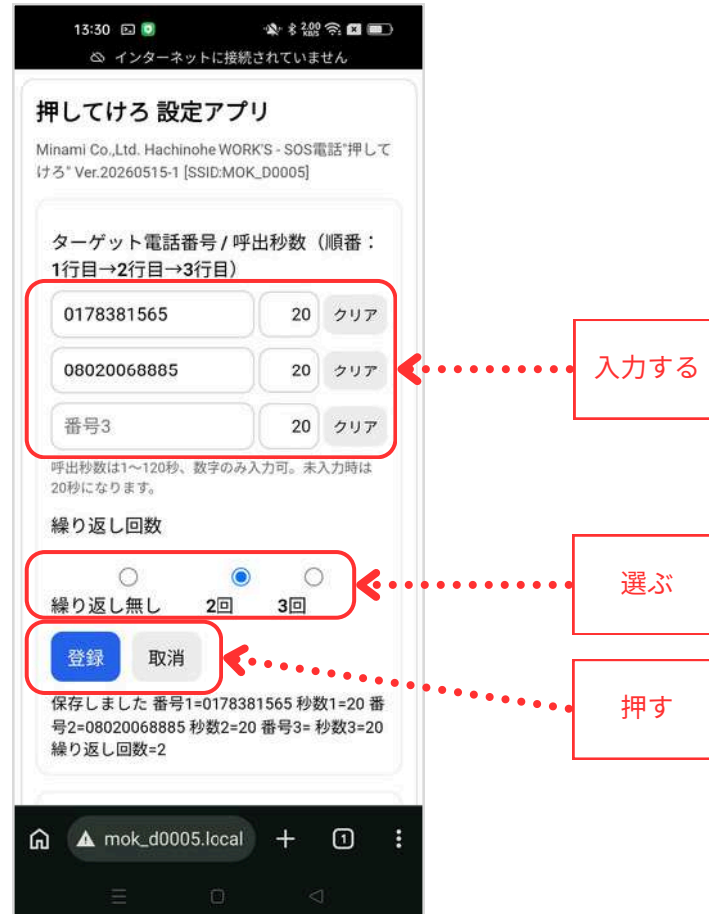
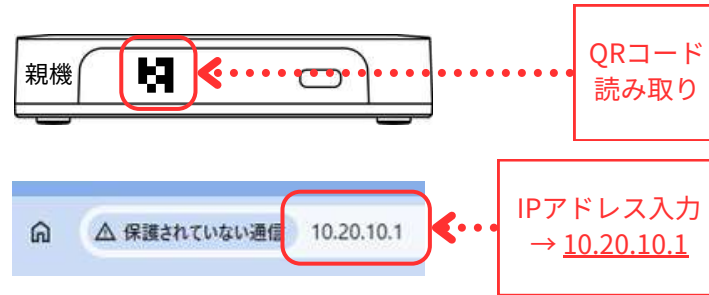
最大10台の子機(SOSボタン)の登録状態と電池状態を子機個別に表示します。

- 表示項目を以下に示します。

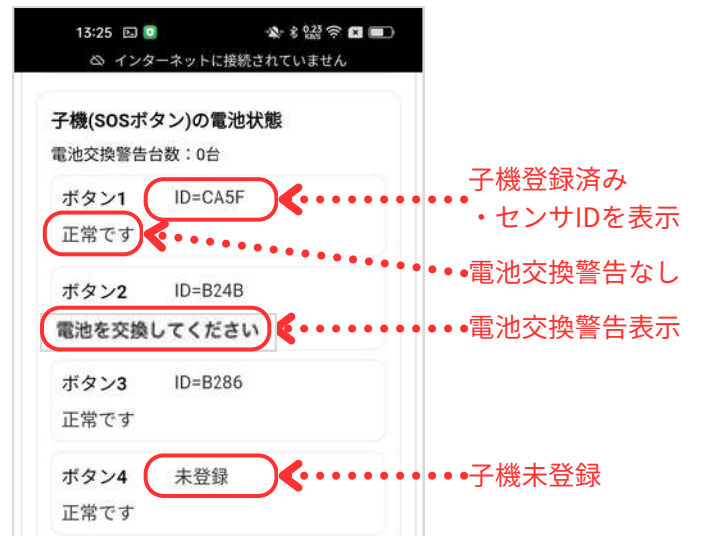
- ・センサID
登録済み子機のセンサIDを表示
※センサIDは子機裏側に表示
- ・電池交換警告
発生時 : 「電池を交換してください」
未発生時: 「正常です」
- ・[電池状態初期化]ボタン
全子機の警告をクリアして「正常」に戻します。

⚠️押してける設定アプリ全体の注意点

- 通常使用時は、画面下部の[ペア設定開始]/[ペア設定停止]及び[管理者画面]ボタンを操作しないでください。万一操作した場合は、押してける・親機の電源を切って再投入してください。



押してける設定アプリ画面



押してける設定アプリ画面

2-5. 押してけるの操作方法

■緊急電話のかけ方

- 緊急時又は必要時、子機のSOSボタンを、ステータスLEDが点灯するまで押し続けてください。親機がSOSを受信すると、親機のスピーカーからSOSボタンが押されたことを示すアナウンスが流れます。
- その後、予め登録された電話番号に自動的に電話発信を開始します。

■緊急電話送信の止め方

- 緊急電話の送信を直ぐに止めたいときや押してけるが予期せぬ動きをした場合には、以下の対応をお願いします。
 - ①発信用携帯電話機を切る。
 - ②押してける・親機の電源を切る。
親機の電源ポートからACアダプター(付属品)のUSB-C端子を抜くか、コンセントからACアダプター(付属品)のプラグを抜いてください。

3. 子機の電池交換手順

子機の電池交換は、以下の手順で行ってください。

①外カバーを外す:

子機の底面にある長方形の溝に硬貨やマイナスドライバーを差し込み、ひねるようにしてカバーを開けます。

②古い電池を取り出す:

電池ホルダーの右上にある隙間(切り欠き)に細い棒などを差し込み、電池を押し出すようにして取り外します。

③新しい電池を入れる:

新しい電池のプラス(+)面を上にして、ホルダーの下側から奥までしっかりと差し込みます。

④動作を確認する:

本体左側にある「設定スイッチ」をONにします。LEDが速く点滅することを確認してください。点滅しない場合は、電池の向き(プラス・マイナス)が間違っていないか、奥まで入っているかを確認してください。確認ができたなら「設定スイッチ」をOFFに戻します。

⑤外カバーを取り付ける:

①で外したカバーをカチッと合まるまで元に戻します。



4. トラブルシューティング

■Bluetooth®ペアリングができない

- ① 発信用携帯電話機のBluetooth®ペアリング済みデバイス(又は自分のデバイス) から、押してける・親機のデバイス(MOK_XXXX)を全て削除した後、Bluetooth®接続を一旦OFF(無効)に設定し再度ON(有効)に設定してください。
- ② 押してける・親機の電源を切断して10秒間放置後、電源を再投入してください。
- ③ ①及び②の対処後、もう一度、本書「2-2」の手順をお試しください。

■子機が反応しない(ステータスLEDが点灯しない)

- ① 子機の電池を新しいものに交換してください。
- ② ①の対処後、もう一度、子機のSOSボタンを押してください。

■子機のSOSボタンを押しても親機が反応しない(子機のステータスLEDは点灯する)

- ① 押してける・親機の電源を切断して10秒間放置後、電源を再投入してください。
- ② ①の対処後、もう一度、子機のSOSボタンを押してください。

■押してける設定アプリが開けない

- ① 押してける設定アプリを使用するデバイスのWiFi設定画面を開いて、デバイスが親機ネットワークに接続しているか確認してください。接続していない場合は、本書「2-3」の手順で接続してください。
- ② ①の対処後、もう一度、本書「2-4」の手順をお試しください。

上記の対処でトラブルが解決しない場合には、弊社サポート窓口までご連絡ください。

※1. Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標です。※2. Android®のワードマークおよびロゴは、Google Inc.が所有する登録商標です。※3. iOS®/iPhone®のワードマークおよびロゴは、Apple Inc.が所有する登録商標です。※4. 本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://care-work.info/>)をご覧ください。